

IDOM Inc.

2022年2月期 第1四半期

決算補足資料

株式会社IDOM | 2021年7月14日

- I. 2022年2月期 第1四半期実績
- II. 業績予想の修正
- III. トピックス
- IV. 業績・財務の補足情報

I. 2022年2月期 第1四半期実績

1 前年同期比

2 当初予想比

過去最高益を更新

連結	2021年2月期 3月－5月	2022年2月期 3月－5月		
	実績	実績	増減額	前期比
営業利益	△1.5億円	50.8億円	52.3億円	－
経常利益	△5.5億円	49.1億円	54.6億円	－
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	△9.1億円	27.5億円	36.6億円	－

前期は、コロナウイルスの影響による来店客数の大幅な減少により赤字。今期は、コロナウイルスの影響は軽微で、国内直営店の小売台数の増加、豪州子会社の新車販売台数の増加などにより大幅増益。第1四半期として過去最高益。

2022年2月期 第1四半期 連結営業利益の増益要因

		実績 (前期比)	増益要因
1	直営店 小売台数	↑	<ul style="list-style-type: none"> 国内中古車市場の回復 前期新規出店した大型店の寄与 継続して取り組んでいる効果的な広告投下
2	台あたり粗利	↑	<ul style="list-style-type: none"> 前期、コロナウイルスの影響により、低下した台あたり粗利の回復
3	豪州子会社	↑	<ul style="list-style-type: none"> 西オーストラリア新車市場の好況による新車販売台数の増加 継続して強化している中古車販売が好調維持
4	為替相場	↑	<ul style="list-style-type: none"> 為替相場の円安進行による豪州セグメント利益が、前期の相場換算で約2億円増加

個別は、大型店を含む既存店が好調。営業利益:前1Q △4.5億円→今1Q 32.7億円

豪州は、中古車販売が好調維持に加え、新車販売が伸長。営業利益:前1Q 1.7億円→今1Q 11.6億円(為替影響がなかったとしても増益)

特別損失の計上

現・本社の固定資産の未償却残高の費用化及び原状回復費用等
合計8.5億円を本社移転費用として特別損失に計上

7月14日取締役会にて
本社移転を決議

現・本社

東京都千代田区丸の内2-7-3
東京ビルディング24階・25階



新・本社 2022年2月～(予定)

東京都千代田区丸の内2-7-2
JPタワー26階

サテライトオフィス 2021年7月～

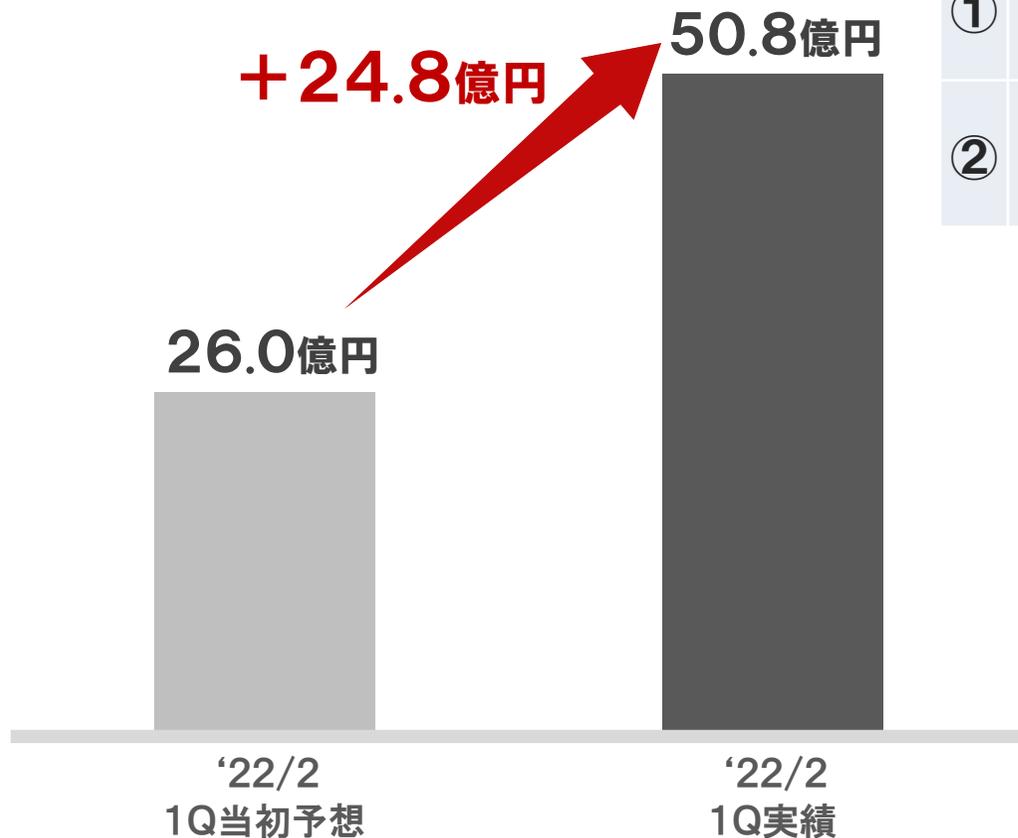
東京都千代田区内幸町2-1-6
日比谷パークフロント18階

1 前年同期比

2 当初予想比

2022年2月期 第1四半期 連結営業利益の当初予想と実績

連結営業利益



当初予想と実績の差異要因

① 個別業績	・小売台数の増加
② 豪州子会社業績	・新車販売台数の増加 ・為替相場が円安で進行

①個別業績

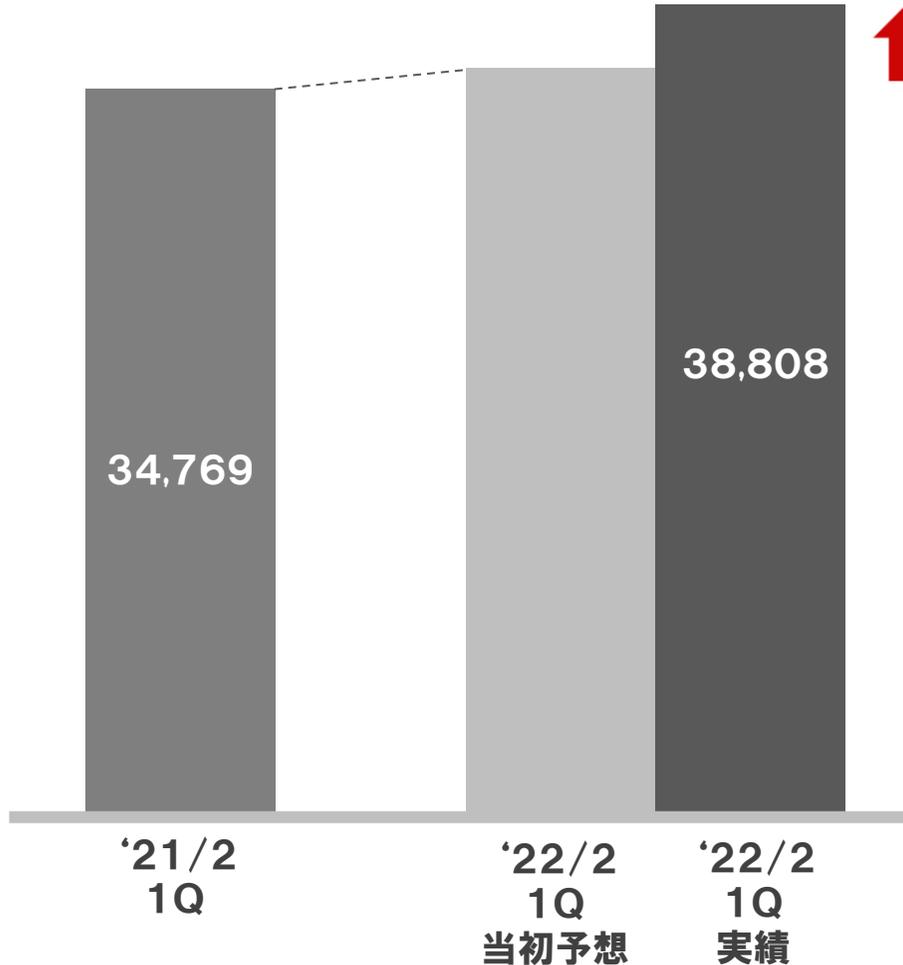
		実績 (予想比)	当初予想との差異要因
1	小売台数	↑	大型店を中心に既存店を含め来店客数が増加
2	小売粗利	→	想定通りの実績
3	販管費	→	想定通りの実績 (ネット広告の効率化により広告宣伝費は減少)

小売台数は当初予想においても前期比で増加する想定も、中古車市場の想定以上の活性化により、大型店を中心に既存店を含め来店客数が想定以上に増加、広告投下の効果も大型店来店客数増加に寄与。

小売台数の増加要因

小売台数

(単位:台)



↑ 大型店を中心に既存店を含め来店客数が想定以上に増加

- ・中古車市場が想定以上に活性化
- ・効果的な広告投下が奏功

中古車市場は前下期トレンド比で横ばいと想定していたが、想定以上に活況となった。広告宣伝を洗練し、効果的な投下を進めたことが奏功。大型店を中心に来店客数が想定以上に増加。

②豪州子会社業績

		実績 (予想比)	当初予想との差異要因
1	新車販売	↑	鉄鋼石価格の上昇に起因する西オーストラリア新車市場の好況を背景に想定を超えて増加
2	中古車販売	→	想定通りの成長 (中古車販売強化による好調を維持)
3	販管費	→	想定通りの実績 (豪ドルベース)
4	為替相場	↑	豪ドル相場の想定以上の円安進行により、営業利益が約2億円上振れ

鉄鋼石価格の上昇による西オーストラリア新車市場の好況は当初の想定を超える状況で、結果として、新車販売台数が想定を超えて増加。為替相場円安進行も豪州子会社の利益を増加させる一因に。

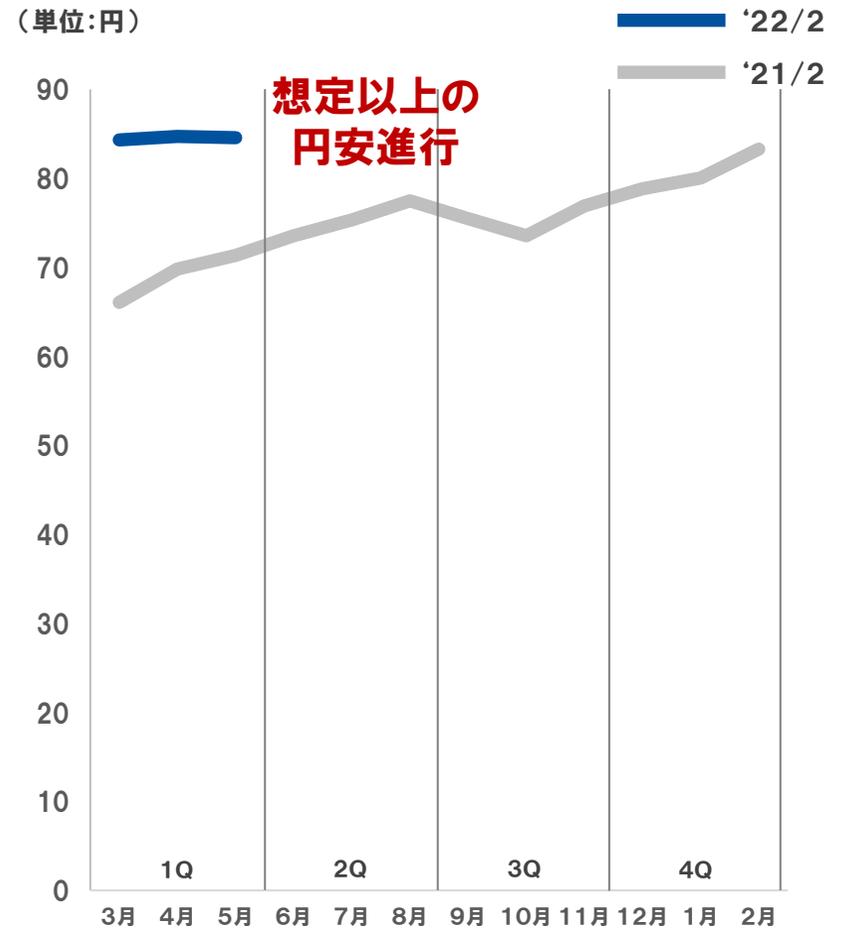
鉄鉱石価格と為替相場の円安進行

鉄鉱石価格の推移



財務省 貿易統計より当社作成

豪ドル/円の為替レート(月末TTM)



三菱UFJ銀行 外国為替相場一覧表より当社作成

前下期並みと想定していた西オーストラリアの新車市場が想定以上の好況。前期の期中平均並みと想定していた為替相場が想定以上に円安で進行。

II. 業績予想の修正

通期業績の当初予想(2021年4月14日公表)

連結営業利益

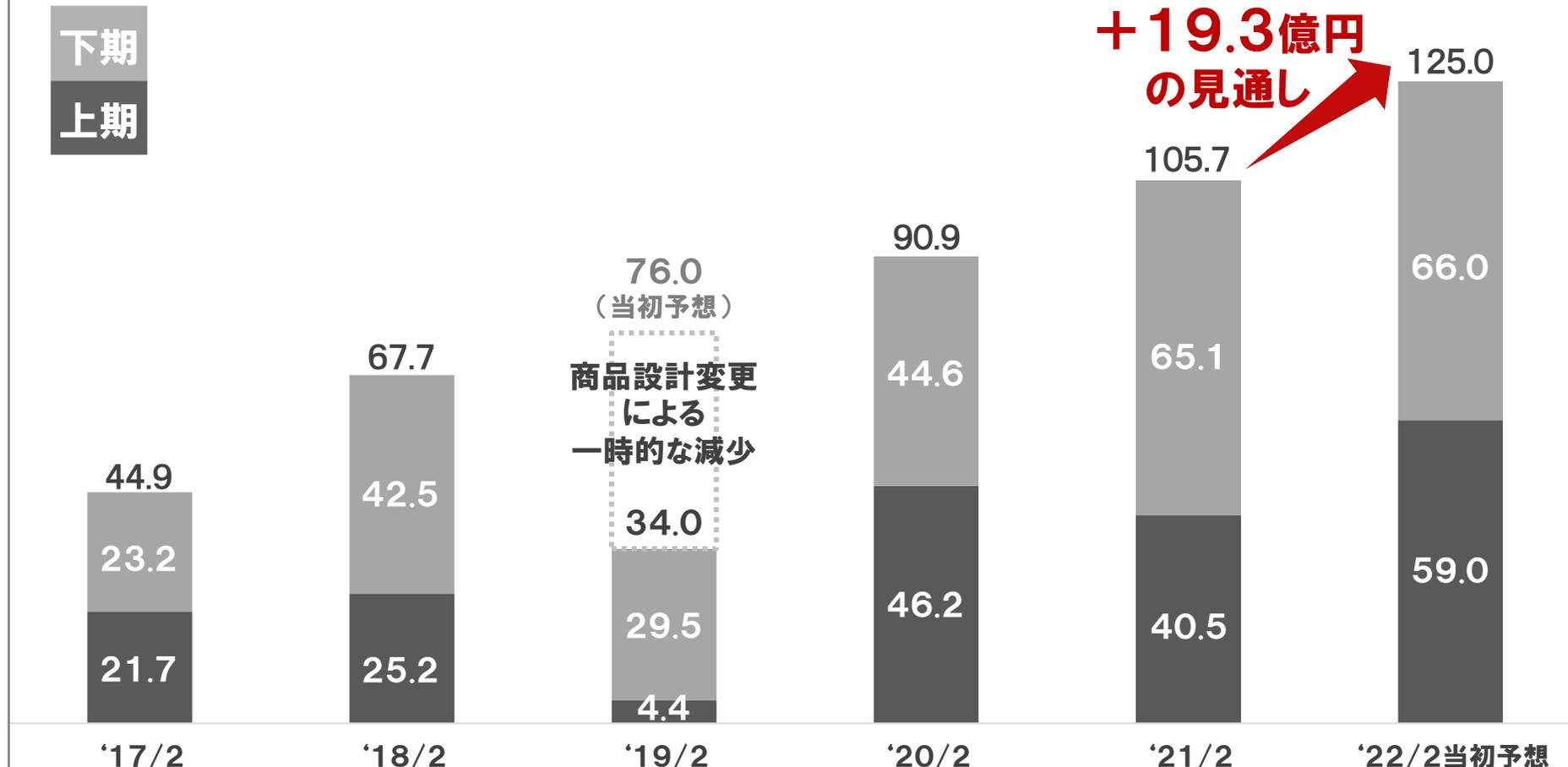
(単位:億円)

下期

上期

3期連続増益 過去最高益更新

+19.3億円
の見通し



創業以来の最高益111億円を更新するとともに、3期連続の増益、前期比で19億増益の見通し。

通期業績の修正予想(2021年7月14日公表)

連結営業利益

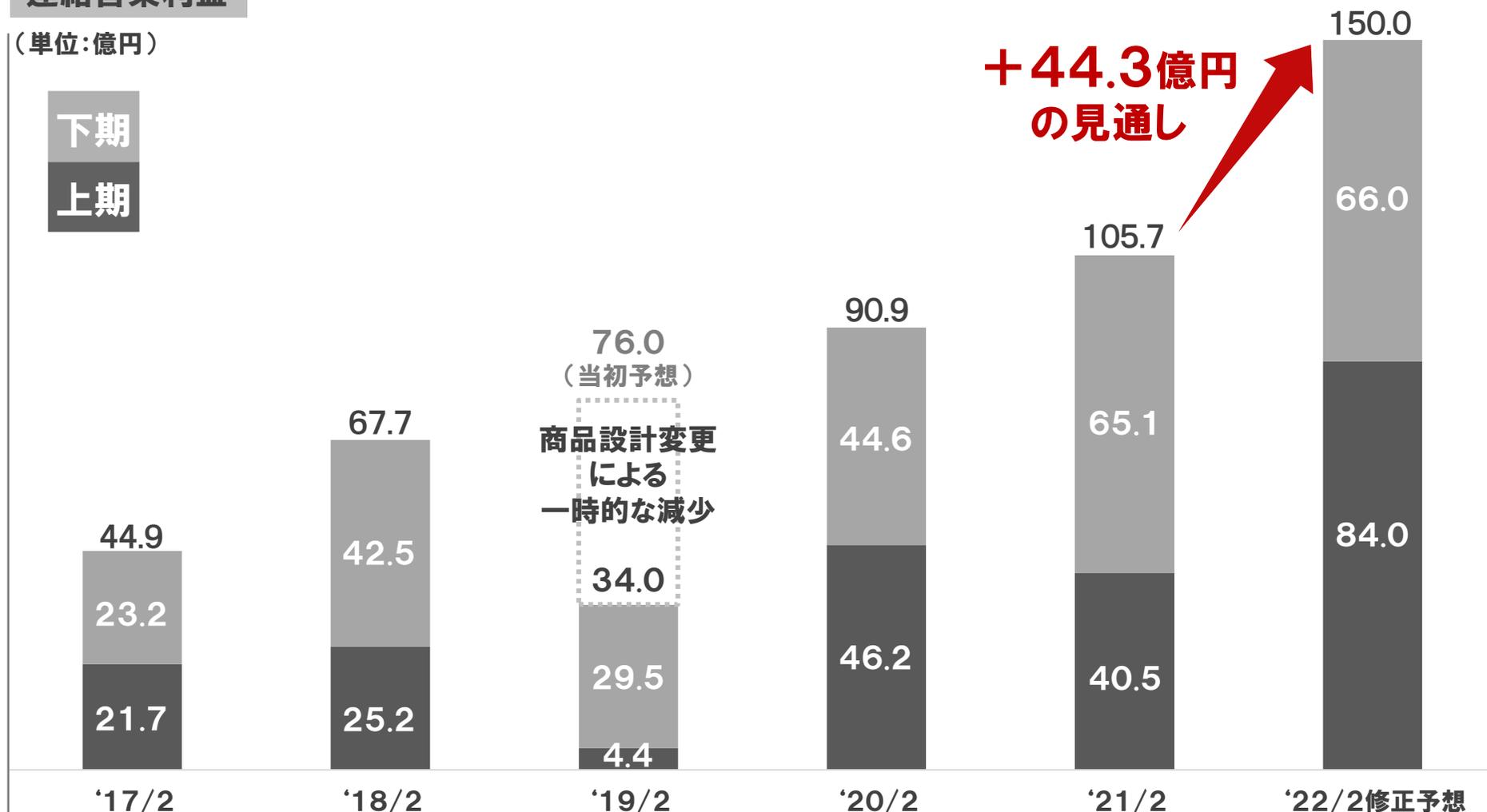
(単位:億円)

下期

上期

3期連続増益 過去最高益更新

**+44.3億円
の見通し**



1Qの業績を踏まえ、連結営業利益を125億から150億円に上方修正。創業以来の最高益111億円を更新するとともに、前期比で44億円増益の見通し。

2022年2月期 業績の修正予想(通期)

連結	当初予想	修正予想	当初予想差	当初予想比
営業利益	125億円	150億円	25億円	20.0%
経常利益	114億円	139億円	25億円	21.9%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	58億円	71億円	13億円	22.4%

1Qの業績を踏まえ、連結営業利益を125億円から150億円に上方修正。

国内中古車市場や豪州新車市場の状況については、当初予想の前提から変更せず。為替相場は、今後、前期比で円安による影響は縮小すると見通しているため、当初の前提から変更せず。2Q以降の連結営業利益予想は据え置き。

1Qにおける特別損失の計上を踏まえて、特別損失の想定を当初予想の10億円から15億円に修正。

2022年2月期 業績の修正予想(第2四半期累計)

連結	当初予想	修正予想	当初予想差	当初予想比
営業利益	59億円	84億円	25億円	42.4%
経常利益	53億円	78億円	25億円	46.7%
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	27億円	39億円	12億円	44.4%

1Qの業績を踏まえ、上期連結営業利益を59億円から84億円に上方修正。上期の特別損失予想5億円を10億円に修正したことを織り込む。

III. トピックス

キャッシュ・フローと在庫の状況

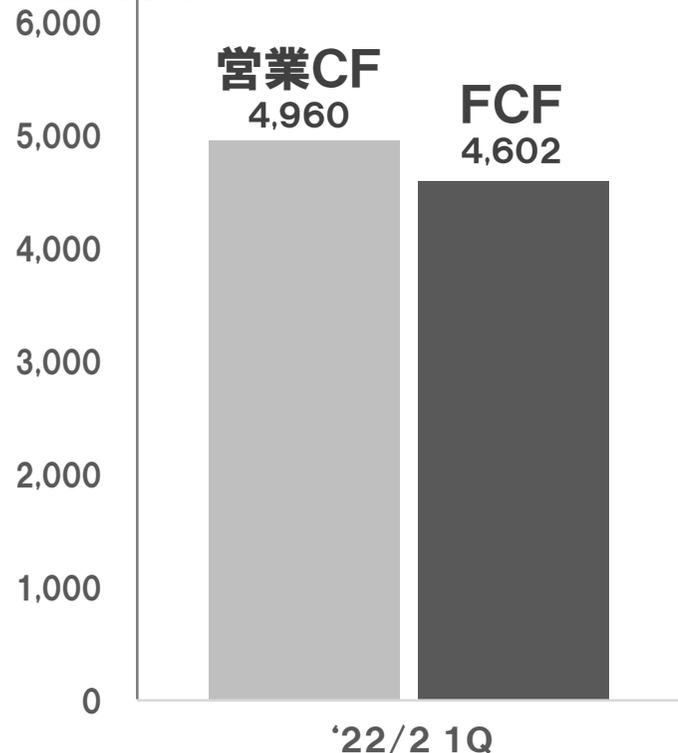
2022年2月期 FCFの見込み

- ・連結営業利益は増益。通期150億円見込み。
- ・販売需要に応じた在庫コントロールを継続実施。
- ・2Q以降に大型店と整備工場の出店を進める。

プラス
見込み

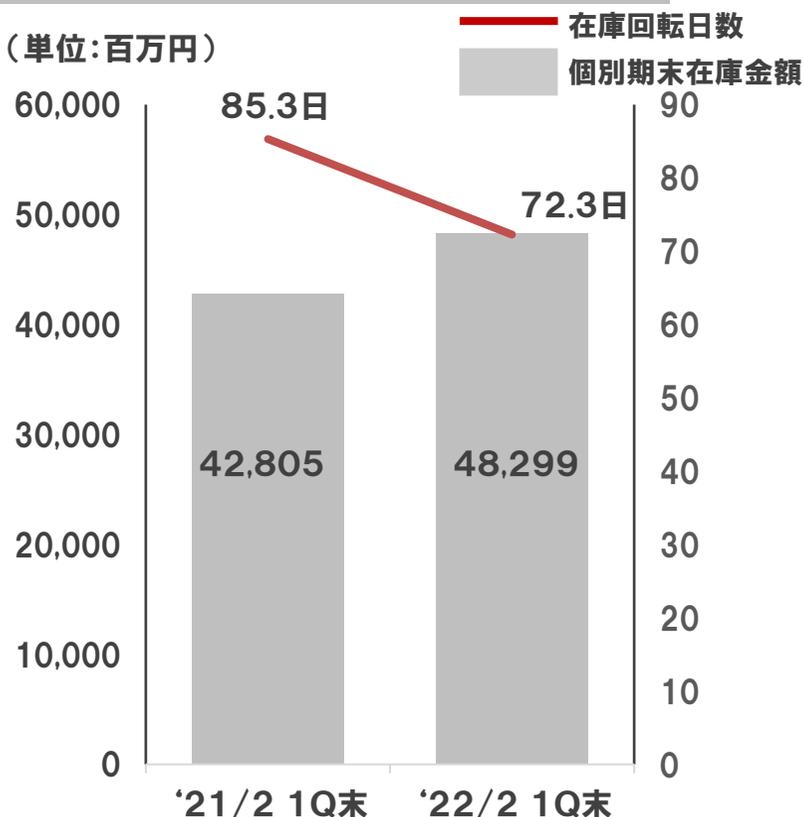
第1四半期の連結キャッシュ・フロー※

(単位:百万円)



個別期末在庫金額と在庫回転日数

(単位:百万円)



在庫回転日数=商品(期首・期末加重平均)/売上原価

※連結キャッシュ・フロー計算書は、第1四半期と第3四半期に開示は行っておりませんが、当第1四半期より、決算説明資料にのみ任意の開示を行います。

本社移転の目的

本社は意思決定の場と位置づけ、日頃のコミュニケーションや業務は
サテライトオフィスや在宅勤務等を活用する方針に転換

結果として、家賃・共益費が5億円程度減少の見込み(来期2023年2月期)

コロナ前から進めていた取り組み

- ・オンラインコミュニケーションの促進
- ・IT投資を用いた効率的な働き方を積極的に導入

コロナ禍の約1年間の状況

- ・本社においては在宅勤務を中心に業務を遂行
- ・効率的な仕事の進め方が定着

新しい働き方
を推進



新・本社 2022年2月～(予定)

東京都千代田区丸の内2-7-2
JPタワー26階

サテライトオフィス 2021年7月～

東京都千代田区内幸町2-1-6
日比谷パークフロント18階

在宅勤務等

リモートワーク

IV. 業績・財務の補足情報

[連結] 1Q営業利益の増益要因・減益要因(前期比)

[連結] 前期1Q営業利益

△1.5億

[個別] 売上総利益

+40.2億

[個別] 人件費

△5.3億

[個別] 広告宣伝費

+0.4億

[個別] 上記以外の販管費

+1.8億

豪州子会社営業利益

+9.9億

その他

+5.0億

[連結] 当期1Q営業利益

50.8億

小売台数要因

- 来店客数の増加による増加

粗利要因

- 台あたり小売粗利、卸売粗利の増加

- 前期に感染症関連損失として人件費の一部を特別損失に振替処理した反動による増加

- ネット集客の効率化による削減

- 店舗数減少に伴う運営費用の減少
- 新卒採用人数減少に伴う費用の減少

- 新車販売台数の増加
- 中古車販売台数好調の維持
- 為替相場の円安進行

- 国内新車、中古車市場の回復による国内子会社の業績回復
- 前期のれん減損損失計上によるのれん償却額減少

[連結・個別] 損益計算書(第1四半期)

連結	2019年2月期 第1四半期		2020年2月期 第1四半期		2021年2月期 第1四半期		2022年2月期 第1四半期			
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	前期比 (%)
売上高	71,411	100.0	90,206	100.0	83,724	100.0	117,013	100.0	33,289	39.8
売上原価	56,104	78.6	72,521	80.4	69,002	82.4	95,264	81.4	26,262	38.1
売上総利益	15,306	21.4	17,685	19.6	14,722	17.6	21,748	18.6	7,026	47.7
販売費及び一般管理費	14,927	20.9	16,174	17.9	14,875	17.8	16,663	14.2	1,788	12.0
営業利益	378	0.5	1,510	1.7	△153	—	5,084	4.3	5,237	—
経常利益	103	0.1	959	1.1	△552	—	4,911	4.2	5,463	—
税金等調整前四半期純利益	△59	—	736	0.8	△1,071	—	4,069	3.5	5,140	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	△146	—	447	0.5	△914	—	2,752	2.4	3,666	—

個別	2019年2月期 第1四半期		2020年2月期 第1四半期		2021年2月期 第1四半期		2022年2月期 第1四半期			
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	前期比 (%)
売上高	55,588	100.0	65,333	100.0	64,991	100.0	78,540	100.0	13,549	20.8
売上原価	43,353	78.0	51,060	78.2	53,462	82.3	62,983	80.2	9,521	17.8
売上総利益	12,234	22.0	14,273	21.8	11,529	17.7	15,557	19.8	4,028	34.9
販売費及び一般管理費	12,038	21.7	12,784	19.6	11,988	18.4	12,283	15.6	295	2.5
営業利益	195	0.4	1,488	2.3	△459	—	3,273	4.2	3,732	—
経常利益	84	0.2	1,160	1.8	△636	—	3,220	4.1	3,856	—
税引前四半期純利益	△122	—	933	1.4	△1,519	—	2,094	2.7	3,613	—
四半期純利益	△163	—	588	0.9	△668	—	1,424	1.8	2,092	—

[連結] 貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度末 (2021年2月28日)	当期第1四半期末 (2021年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	43,179	47,294
受取手形及び売掛金	6,875	5,064
商品	72,913	71,546
その他	3,966	4,510
貸倒引当金	△328	△323
流動資産合計	126,605	128,091
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	36,918	37,302
減価償却累計額	△16,411	△17,236
建物及び構築物(純額)	20,507	20,066
車両運搬具	153	124
減価償却累計額	△32	△34
車両運搬具(純額)	121	89
工具、器具及び備品	4,335	4,342
減価償却累計額	△3,606	△3,655
工具、器具及び備品(純額)	729	687
土地	218	218
建設仮勘定	121	183
有形固定資産合計	21,697	21,245
無形固定資産		
ソフトウェア	1,717	1,625
のれん	7,698	7,673
その他	4,996	4,653
無形固定資産合計	14,412	13,972
投資その他の資産		
投資有価証券	139	146
関係会社株式	131	205
長期貸付金	30	45
敷金及び保証金	5,835	5,826
建設協力金	4,614	4,504
繰延税金資産	3,253	3,914
その他	544	525
貸倒引当金	△43	△43
投資その他の資産合計	14,506	15,125
固定資産合計	50,616	50,343
資産合計	177,222	178,435

	前連結会計年度末 (2021年2月28日)	当期第1四半期末 (2021年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	20,940	21,038
短期借入金	1,117	1,136
未払金	342	347
1年内返済予定の長期借入金	4,586	4,014
未払法人税等	2,052	2,006
前受金	9,010	8,166
預り金	205	331
賞与引当金	1,167	136
商品保証引当金	737	793
その他の引当金	715	896
その他	6,658	7,860
流動負債合計	47,534	46,728
固定負債		
長期借入金	79,169	78,845
長期預り保証金	506	571
資産除去債務	2,546	2,247
繰延税金負債	1,616	1,621
その他の引当金	584	658
その他	249	296
固定負債合計	84,672	84,241
負債合計	132,206	130,970
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,157	4,157
資本剰余金	4,384	4,384
利益剰余金	39,665	41,861
自己株式	△4,344	△4,344
株主資本合計	43,862	46,058
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	134	201
その他の包括利益累計額合計	134	201
非支配株主持分	1018	1,205
純資産合計	45,015	47,465
負債純資産合計	177,222	178,435

[連結] キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	2021年2月期 第1四半期	2022年2月期 第1四半期
税金等調整前当期純利益	—	4,069
減価償却費	—	724
のれん償却額	—	121
運転資本増減	—	2,411
法人税等の支払額		△1,547
その他	—	△818
営業活動によるキャッシュ・フロー	—	4,960
投資活動によるキャッシュ・フロー	—	△358
フリー・キャッシュ・フロー	—	4,602
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	△561
換算差額・新規連結に伴う増減額	—	74
現金・現金同等物の増減額	—	4,098
現金・現金同等物の期首残高	—	43,179
現金・現金同等物の四半期末残高	—	47,294

※連結キャッシュ・フロー計算書は、第1四半期と第3四半期に開示は行っておりませんが、当第1四半期より、決算説明資料にのみ任意の開示を行います。

[連結・個別] 損益計算書(通期)

通期(連結)	2019年2月期		2020年2月期		2021年2月期		2022年2月期			
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	予想 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	前期比 (%)
売上高	309,410	100.0	361,684	100.0	380,564	100.0	405,400	100.0	24,836	6.5
売上原価	244,707	79.1	287,724	79.6	307,754	80.9	324,700	80.1	16,946	5.5
売上総利益	64,702	20.9	73,959	20.4	72,810	19.1	80,700	19.9	7,890	10.8
販売費及び一般管理費	61,301	19.8	64,868	17.9	62,239	16.4	65,700	16.2	3,461	5.6
営業利益	3,400	1.1	9,091	2.5	10,571	2.8	15,000	3.7	4,429	41.9
経常利益	2,072	0.7	6,867	1.9	9,642	2.5	13,900	3.4	4,258	44.2
税金等調整前当期純利益	1,478	0.5	3,917	1.1	4,524	1.2	12,400	3.1	7,876	174.1
親会社株主に帰属する当期純利益	381	0.1	3,545	1.0	1,484	0.4	7,100	1.8	5,616	378.4

通期(個別)	2019年2月期		2020年2月期		2021年2月期		2022年2月期			
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	予想 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	前期比 (%)
売上高	234,618	100.0	258,008	100.0	275,710	100.0	296,000	100.0	20,290	7.4
売上原価	181,847	77.5	199,406	77.3	219,258	79.5	234,900	79.4	15,642	7.1
売上総利益	52,770	22.5	58,602	22.7	56,451	20.5	61,100	20.6	4,649	8.2
販売費及び一般管理費	50,018	21.3	50,867	19.7	48,593	17.6	50,000	16.9	1,407	2.9
営業利益	2,751	1.2	7,735	3.0	7,858	2.9	11,100	3.8	3,242	41.3
経常利益	2,673	1.1	6,964	2.7	7,642	2.8	10,600	3.6	2,958	38.7
税引前当期純利益	1,707	0.7	3,457	1.3	△458	—	9,100	3.1	9,558	—
当期純利益	933	0.4	3,500	1.4	△2,081	—	5,700	1.9	7,781	—

(注)1Qの特別損失の計上を踏まえ、特別損失の想定を当初予想の10億円から15億円に修正しております。

[連結・個別] 損益計算書(第2四半期累計)

第2四半期累計(連結)	2019年2月期 第2四半期累計		2020年2月期 第2四半期累計		2021年2月期 第2四半期累計		2022年2月期 第2四半期累計			
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	予想 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	前期比 (%)
売上高	143,937	100.0	179,276	100.0	178,109	100.0	198,700	100.0	20,591	11.6
売上原価	113,771	79.8	142,478	79.5	144,145	80.9	157,500	79.3	13,355	9.3
売上総利益	30,165	21.0	36,797	20.5	33,963	19.1	41,200	20.7	7,237	21.3
販売費及び一般管理費	29,719	20.6	32,173	17.9	29,910	16.8	32,800	16.5	2,890	9.7
営業利益	445	0.3	4,624	2.6	4,053	2.3	8,400	4.2	4,347	107.3
経常利益	△106	—	3,634	2.0	3,147	1.8	7,850	4.0	4,703	149.4
税金等調整前四半期純利益	△281	—	3,292	1.8	2,717	1.5	6,850	3.4	4,133	152.1
親会社株主に帰属する四半期純利益	△598	—	2,124	1.2	1,375	0.8	3,900	2.0	2,525	183.6

第2四半期累計(個別)	2019年2月期 第2四半期累計		2020年2月期 第2四半期累計		2021年2月期 第2四半期累計		2022年2月期 第2四半期累計			
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	予想 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	前期比 (%)
売上高	110,589	100.0	129,806	100.0	134,150	100.0	150,000	100.0	15,850	11.8
売上原価	85,959	77.7	100,099	77.1	107,145	79.9	118,900	79.3	11,755	11.0
売上総利益	24,630	22.3	29,706	22.9	27,004	20.1	31,100	20.7	4,096	15.2
販売費及び一般管理費	24,337	22.0	25,424	19.6	23,736	17.7	25,000	16.7	1,264	5.3
営業利益	293	0.3	4,282	3.3	3,267	2.4	6,100	4.1	2,833	86.7
経常利益	95	0.1	3,721	2.9	3,101	2.3	5,850	3.9	2,749	88.6
税引前四半期純利益	△162	—	3,397	2.6	2,383	1.8	4,850	3.2	2,467	103.5
四半期純利益	△391	—	2,253	1.7	2,005	1.5	3,000	2.0	995	49.6

(注)1Qの特別損失の計上を踏まえ、特別損失の想定を当初上期予想の5億円から10億円に修正しております。